

みんぱく

梅棹忠夫生誕100年記念企画展

知的生産の

フロンティア

Thematic Exhibition UMESAO Tadao's 100th Anniversary:
The Front-runner of Intellectual Production

みんぱく初代館長、
梅棹忠夫の残した資料を
どうぞ味わいに来てください。



UMESAO Tadao's
100th
ANNIVERSARY



博物館というところは、
知的欲望を発見する場なのです。

「発見」というものは、
たいていまったく突然に
やってくるものである。

なんにも知らないのは、
よいことだ。

論理的につながっているものを、
しだいにあつめてゆく。

あるきながら本をよみ、よみながらかんがえ、
かんがえながらあるく。

2020

9.3 - 10.20

国立民族学博物館 本館企画展示場

開館時間 10:00-17:00 (入館は16:30まで)

休館日 水曜日

入館料 一般580円、大学生250円、高校生以下無料

※割引料金についてはホームページをご覧ください

主催 国立民族学博物館

協力 千里文化財団

学術協力 国立情報学研究所 高野研究室



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

梅棹忠夫生誕100年記念企画展

知的生産の

フロンティア

Thematic Exhibition UMESAO Tadao's 100th Anniversary:
The Front-runner of Intellectual Production

みんなく初代館長を務めた梅棹忠夫(1920-2010)は、多数の学術調査に参加した知の先覚者です。彼は、調査成果を論文などにまとめる方法を『知的生産の技術』(1969年)で述べましたが、具体的に資料を加工する過程は示しませんでした。本展では、アーカイブズ資料とデジタル・データベースをつかって、梅棹流の舞台裏を紹介します。



写真撮影 尼川匡志

写真撮影 尼川匡志

梅棹忠夫の残した資料は民族学研究アーカイブズとして保管・整理されています。フィールドノート、スケッチ、手紙類を収めたファイルなどおよそ15万点あります。デジタル・アーカイブズの先駆的なかたちを展示会場でご堪能ください。一部はオンラインで見えることもできます。

【梅棹忠夫アーカイブズ】 <http://nmearch.minpaku.ac.jp/umesao-archives/index.html>

関連イベント

※イベントの開催状況や内容に関する詳細はホームページをご覧ください。

みんなくウィークエンド・サロン 各日 14:30~

9月13日(日) | 丸川雄三(本館准教授)

9月27日(日) | 飯田卓(本館教授)

みんなくゼミナール 13:30~15:00(要事前申込)

9月19日(土) | 飯田卓(本館教授)

小長谷有紀(本館客員教授)

高野明彦(国立情報学研究所教授)

ウルソの紹介
高校生のころ、梅棹はノートに絵を描いてエスペラント語の単語をおぼえました。エスペラント語とは、母語の異なる人びとのあいだで意思疎通をはかるために人工的に作られた国際補助語です。クマ「urso」の絵にはエスペラント語で「クマ」[urso]と記されています。



 **国立民族学博物館**
National Museum of Ethnology

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号
Tel: 06-6876-2151(代) Fax: 06-6875-0401 <http://www.minpaku.ac.jp/>

交通のご案内

- 大阪モノレール… 「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分
- バス… 阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分
- 乗用車… 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。
※高校生以下の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんなくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。
※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

ご来館のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症の予防のため会期・イベント等を変更・中止する場合があります。事前にホームページでご確認ください。またオンライン予約でのご来館にご協力ください。

